



最新マンスリーecoニュース&トピックス

・最近のニュース

羽田空港土壌から有害物質＝滑走路延伸部、基準6.5倍の鉛一対策実施へ

2010.09.03/時事通信
羽田空港(東京都大田区)で、C滑走路(全長3,000メートル)の延伸が予定されている区域の土壌から、土壌汚染対策法で定める基準の6.5倍の鉛が検出されたことが2日、国土交通省への取材で分かった。地下水の水質分析では、国の環境基準に比べ、鉛が360倍、水銀やヒ素などほかの4種類の有害物質が2.8~18倍含まれていた箇所もあった。国交省は人体への影響は少ないとしているが、再度詳しく調査し、拡散を防ぐ対策を講じる。また、区域内の6カ所で地下水の水質を分析したところ、1カ所で、1リットル当たり鉛が基準の360倍の3.6ミリグラム、水銀が18倍の0.009ミリグラム、ヒ素が16倍の0.16ミリグラムなど、5種類の有害物質が環境基準を超えていた。

環境法改正情報
■都民の健康と安全を確保する環境に関する条例改正

温室効果ガス排出総量削減義務と排出量取引制度において、特定テナト等事業者が提出する特定テナト等地球温暖化対策計画書の記載事項及び公表の内容を定める等の為「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例施行規則」の一部が改正された。特定テナト等事業者にとっては、計画書の記載事項が明確になり、指定地球温暖化対策事業者にとっては、技術管理者の選定基準が整備。規則で定める規模以上の工場を設置している者にとっては、公害防止管理者の資格要件が整備された。

Ecobiz/ecolife エコビズ/エコライフ

お得!?気になる!教えて!「省エネ助成金制度」

Series.3

シリーズ3回目は、実際に補助金を活用し、省エネに取り組んだある企業の事例を紹介。小売業で3店舗を持つA社。省エネ機器をESCO事業として導入。デマンド監視システム(5~6系統)、冷凍機インバータ制御、冷凍機室外機設置、防露ヒータ制御、照明安定器インバータ化、ナイトカーを組み合わせ、1年の導入期間を経て行った。投資額は、1,800万円(補助金分を含む)。但し、※シェアードセイビング契約のため事業資金はESCO事業者が調達(省エネ設備の所有者はESCO事業者)。NEDOの補助金を活用したので、実質の投資額は全体の半分弱。

各種助成金制度

- ①エネルギー使用合理化事業者支援事業
- ②地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業
- ③新エネルギー等非営利活動促進事業
- ④住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業
- ⑤高効率給湯器導入促進事業(エコキュート導入補助金)
- ⑥高効率空調機導入支援事業
- ⑦エネルギー多消費型設備天然ガス化推進補助事業
- ⑧高効率給湯器導入支援事業(都市ガス)
- ⑨天然ガス型エネルギー面的利用導入モデル事業
- ⑩高効率給湯器導入支援事業(LPガス)
- ⑪環境対応型高効率業務用ボイラ等導入効果実証事業費補助金
- ⑫高効率給湯器導入支援事業(潜熱回収型給湯器)(石油(灯油))



取組効果としては、年間電気削減量406,000kwh、省エネ率7.2%、年間削減額360万円、年間CO2削減量153.5トン、投資効果(CO2削減率)85kgCO2/万円、投資回収期間は5年の見込みだ。各企業が、こうした取組みや活動を推進することによって地球温暖化防止策に繋がり、地球の為に今できることをヒトツずつ進むことが我々に託されたことであると考えなければいけない時期にきている。※改修工事の資金をESCO事業者が用意し、設備はESCO事業者の所有となるもの。省エネ改造での利潤より初期投資と金利を返済し、残りでESCO事業者と顧客の間で契約に基づき配分する。もし所定の利潤が得られなければ、ESCO事業者はその額を保証する。契約期間後の利潤はすべて顧客の取り分となる。契約期間後の設備の所有は契約時に明確に決めておいたほうがよい。

営業に役立つ【省エネルギー診断】環境用語と豆知識

東京都地球温暖化防止活動推進センターが、東京都より受託し、都内の中小規模事業所に対し無料でやっている省エネルギー診断及び運用改善支援を行うことをいう。省エネ診断を受ける為には、都内事業所であることや、年間のエネルギー使用量が原油換算値で15kl以上~1,500kl未満などいくつかの条件がある。

走れ!エコエイトマン Try for tomorrow 「明日の地球の為に、今できること」

思いを大切にする当社のエイトマン。今回は業務部を紹介。業務部 体力が自慢のセクションと思われがちですが、きちんとした身だしなみ、挨拶の徹底、スムーズな対応等、目に見えないサービスを図る努力を惜しみません。ルート回収、スポット回収等、お客様のどんなニーズにもお応えできる回収業務のプロ集団です。慢性化しているゴミ収集箇所の臭いやゴミの散乱箇所の清掃等、細かなお客様の困り事にも速やかに対処し改善する事も私達の任務です。ブルーの地にイエローラインが映える総数150台の車両が機動力を結集し、今日も効率よく適正にゴミを処理していきます。



罰則と判例

廃棄物処理法違反: 林にコンクリ片など不法投棄、容疑の43歳逮捕

2010.09.08/毎日新聞

静岡県磐田署等は7日、浜松市中区のコンクリート解体工の男を廃棄物処理法違反(不法投棄)容疑で逮捕した。逮捕容疑は、4月上旬頃、袋井市中新田の保安林内に、コンクリート屑や石こうボード等の廃棄物約3.8トンを許可なく捨てたとしている。